

支援プログラム

事業所名：ビーライトしんわ

作成日 令和 7年12月1日

事業所理念	安心安全に楽しく過ごせる場所と時間を提供します！		
支援方針	一人ひとりの特性に応じた過ごし方をご家族と共に検討し、室内での身体活動や創作活動、近隣や公園、公共施設への外出などの課外活動を通して心地よく社会性を身に付けられるよう支援をおこないます。		
営業時間	平日	10:00~19:00	送迎実施の有無
	学校休業日	9:30~18:30	
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 活動開始前に検温実施。必要に応じた身辺介助（トイレ誘導・見守り、着替え、手洗いなど）をおこなうことでこどもの健康状態の把握に努めます。 平日は日課に沿った活動をおこなうことで基本的な生活習慣を形成する一助となるよう努めます。 活動時のおやつや休日の昼食提供での介助・見守りを通し基本的な生活スキルの向上を目指します。 送迎時、必要に応じて添乗職員を配置し、こどもの心身変化への配慮をおこないます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 室内での運動課題や近隣外出・歩行、外遊びなどの活動や、手先や道具を使った創作活動、個々に合わせた教材を使った個人課題などをおこないます。 〈運動課題〉複雑な動きを要さない歩行活動の他、室内での体操やボールを使った運動では個人でおこなう単純な動きから、ペアや複数名でおこなう協力課題など色々な動きを組み合わせることで多様な課題を提供します。 〈創作活動〉手先や道具を使用し、毎月のオリジナルカレンダーの作成や季節に応じた創作活動をおこないます。 〈個人課題〉パズルなどの玩具の使用や個々の特性に合わせたプットイン教材などを提供します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 活動日課・内容について言葉での教示と合わせ絵カードやホワイトボードを活用し聴覚・視覚的に情報を取り込むことでことばと行動のマッチングを図るとともに目的達成のための姿勢や手段を増やすことを目指します。 それぞれの特性に合わせた教材等(文字・数字パズル、声のものさしなど)を提供し認知機能の発達や概念の形成を図ります。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 始まりの会・終わりの会をおこない皆で集合し挨拶する機会を設けます。 上記運動課題での他者との協力等によるコミュニケーション機会の確保や創作活動での文字使用などから読み書き能力の向上を図ります。 会話や筆談、マカトンサインなどに加え絵カードを使用し様々なコミュニケーション方法に触れる機会を設けます。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 各曜日利用者・スタッフとの活動を通じて、お互いに対する興味関心、親近感、交流意欲、同調意欲が高められるようサポートします。 運動課題や休日の外出企画等、様々な場面でのルールやマナー、その場に応じた適切な動き方や振る舞いなどを学ぶ機会を設けます。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時や定期的な面談、連絡ノートやメールの活用により、家庭との情報共有をおこないます。 保護者の就労支援と日常的にケアしている家族の一時的な休息を目的とした放課後支援及び長期休暇・祝日の余暇支援に取り組みます。 		
移行支援	本人、保護者、各学校や企業、他事業所などの移行先からの要請に応じて、必要な情報提供を行います。		
地域支援・地域連携	本人、保護者、各学校からの要請に応じて、情報共有のほか、学校訪問による具体的なサポート方略の検討、提案を行います。		
職員の質の向上	関連分野・領域の研修受講を推奨し研修内容の事業所全体で共有をはかるほか、外部で研修講師を請け負う職員による勉強会を適宜開催します。		
主な行事等	季節に応じたイベントの開催や、長期休暇・祝日での公共施設や公園などへの外出、昼食買い物体験、外食体験などを企画、提供します。		